



クイック スタート ガイド



Cisco Agent Desktop—Browser Edition

CAD 6.6 for Cisco Unified Contact Center Express 7.0

Cisco Unified Communications Manager Express Edition

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

- 1 ツールバーのボタンとキーボードショートカット
- 2 共通タスク

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間 : 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00



Cisco, Cisco Systems, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0610R)

Copyright © 2008 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.






Copyright © 2008 シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。





OL-16563-01-J
lhi0805-01

1 ツールバーのボタンとキーボードショートカット

エージェント状態の変更

アイコン	名前	ショートカット	説明
	ログイン	Ctrl+L	ACDにログインします（[ログアウト]と交互に動作します）。
	ログアウト	Ctrl+L	ACDからログアウトします（[ログイン]と交互に動作します）。
	受信可	Ctrl+W	受信可の状態にします。ACD コールを受信できます。
	受信不可	Ctrl+O	受信不可の状態にします。ACD コールを受信できません。
	作業	Ctrl+Y	作業の状態にします。ラップアップ作業の完了後に ACD コールを受信できます。

ナビゲーションおよびその他の機能

アイコン	名前	ショートカット	説明
	タスク 1 ~ 10	Alt+1、 Alt+2、～ Alt+0	（拡張およびプレミアムバージョンのみ）管理者は、1 ~ 10 のタスク ボタンに 1 つまたは複数の機能を設定できます。
	コンタクト管理	Ctrl+G	コンタクト管理ペインを表示または非表示にします。
	ブラウザ	Ctrl+B	（拡張およびプレミアムバージョンのみ）統合ブラウザペインを表示または非表示にします。
	ヘルプ/バージョン情報	Alt+Ctrl+H	ヘルプとバージョン情報のオプションが表示されるメニューを開きます。
—	コンタクト	Ctrl+S	コンタクト アピアランス ペインで 1 つのコンタクトを選択します。
—	発信者データ	Ctrl+E	コンタクト管理の発信者データ ペインで 1 行を選択します。

2 共通タスク

エージェント状態の変更

エージェント状態を変更するには、ツールバーの適切な状態ボタンをクリックします。無効な状態のボタンは使用不可になります。コール中に（[通話中] 状態で）エージェント状態を変更すると、コールの終了後に状態が変わります。エージェント状態のボタンが表しているのは、現在のエージェント状態ではなく、ユーザがクリックしたときの状態です。

理由コードの使用法

状態を [受信不可] に変更、またはログアウトすると、理由コードの選択を求められる場合があります。理由コードは、管理者によって設定され、エージェント状態の変更理由を表します。

理由コードの入力を求められたら、[理由コード] ウィンドウで適切なコードを選択して、[OK] をクリックします。

ラップアップ データの記述の使用法

状態を [作業] に変更すると、ラップアップ データの記述の入力を求められる場合があります。ラップアップデータの記述は、管理者によって設定され、コール結果を表します。


ラップアップ データの入力を求められたら、[コールラップアップの選択] ウィンドウで適切な記述を選択し、[OK] をクリックします。

コール処理

コールの処理（応答、ダイヤル、転送、会議、保留など）を行うには、IP ハードフォンを使用する必要があります。

統合ブラウザの使用法（拡張およびプレミアムバージョンのみ）

管理者によって有効にされている場合は、統合ブラウザを使用して、Cisco Agent Desktop—Browser Edition の操作中にイントラネットやインターネットの Web ページを表示できます。Web ページは、標準的な Web ブラウザのツールバーとメニューバーを含む、個別のブラウザ ウィンドウに表示されます。スーパーバイザは、エージェントのブラウザに Web ページをプッシュ（送信）できます。この機能により、スーパーバイザは、お客様への対応に役立つ情報を通話中のエージェントに提供することで、エージェントを支援できます。

管理者が設定している場合は、[作業サイト] リストから別のサイトを選択するか、[アドレス] フィールドに URL を入力することにより、その Web サイトにアクセスできます。ホームページに戻るには、[ホーム]  をクリックします。